

【インプラント治療基礎コース】

…これからインプラント治療を取入れたい方のための入門講習会…

《第一日目》平成30年5月20日(日) 午前10時～午後4時

《第二日目》平成30年6月17日(日) 午前10時～午後4時

受講費用:86,400円(税抜き)※2日間合計

いままでの研修会では話していない、聞けなかった、インプラント治療の導入前に必要な情報、知識についての講演会のご案内。

【講演概要】

欠損補綴の治療選択肢として保健、自費治療に関わらず、ブリッジ、義歯、インプラントの全ての治療法について患者に説明しなければならない時代です。ブリッジにした結果、支台歯のマージン部が黒ずみ違和感を訴え、その後にインプラントという選択肢もあったことがわかり、その説明を受けていないが争点になることもあります。今後はインプラント治療をおこなう、おこなわないに関わらず、インプラントのメリット、デメリットについて詳しく、正しく説明しなければなりません。

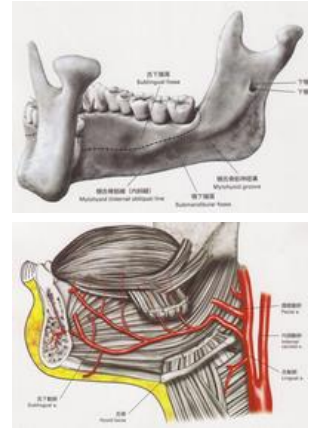
しかし、弊社も含めてインプラント関係の講習会、研修会は、そのシステムの使用方法説明会の色合いが濃く、インプラント治療の基本的な部分についての説明は不十分と言わざるを得ません。

…インプラント治療のための基礎知識(一例)…

- ・診断 ・治療計画 ・オペガウンの着方 ・器具の洗浄・滅菌方法 ・最低限必要な器具
- ・CT 装置がない歯科医院での対応法 ・その他

当研修会ではインプラント治療の基礎の基礎に内容を絞って、これからインプラントを取入れたい方、経験はあるが症例数が年間1ケタ台の方を対象にインプラントの基礎知識について学んでいただけます。

また、最終的には世界レベルのスペシャリストを目指すためのノウハウについて解説いたします。



掲載イラスト:「アナトミー・インプラントのための外科術式と画像診断」(クインテッセンス出版株式会社)講演会資料として使用いたします。



【講師紹介】

渥美 元康先生

〈経歴〉

- ・北海道医療大学卒業
- ・AAID アメリカインプラント学会専門医 Associate Fellow
- ・厚生労働省認定臨床研修指導医 ・OAM(大口式)インプラント指導医
- ・IDIA 国際インプラント学会指導医 Diplomat ・日本口腔インプラント学会員
- ・日本顎咬合学会認定医 ・日本歯周病学会員 ・日本歯科麻酔学会員
- ・アメリカ心臓協会 BLS ヘルスケアプロバイダー ・日本歯科審美学会員 ・日本抗加齢医学会員
- ・点滴療法研究会員 ・高濃度ビタミンC点滴療法認定医 ・キレーション認定医

第一日目、第二日目ともに実習付きコースになります。

■実習内容

木材実習

- ① 2mmドリルでD1からD4までドリリング
- ② 大口式オーギュメーター2.2mmでD1～D4まで拡大
- ③ D2ドリリングで直径4×長さ10mmまで拡大して埋入
- ④ D3オーギュメーターで直径4×長さ10mmまで拡大して埋入
※時間がある先生はD1をドリルでD4をOAM(大口式)で拡大埋入

シリコン+シリコン実習

- ① メス刃の付け方・外し方
- ② メスの持ち方・2回法切り方
- ③ 剥離子の持ち方・剥離の仕方
- ④ 持針器持ち方
- ⑤ 針の持ち方・刺し方
- ⑥ 縫合糸の結び方
- ⑦ ハサミの持ち方・切り方
- ⑧ 単純縫合
- ⑨ 水平マットレス縫合
- ⑩ クロスマットレス縫合

着替え

- デモの後1:1でお互い着せ合う
- ① ガウンを切る
 - ② グローブを着ける

豚足実習

- ① 切開
- ② 剥離
- ③ ドリル
- ④ オーギュメーター
- ⑤ 縫合

木材実習:D1～D4に近似した木片ブロック使用 **シリコン+シリコン:**印章用シリコン印象材を加工してコストを抑えて反復練習が行える方法についてもご案内いたします。 **着替え:**ディスポオペ用ガウン、オペ用手袋の装着方法を習得していただけます。

豚足実習:豚顎骨実習よりも切開、縫合に特化した練習が可能です。また、ご家庭でも入手が容易です。

《主なカリキュラム概要》※裏面に続きます

1. なぜインプラントするのですか?インプラント治療の必要性を歯科医師自身が正しく理解する。

